

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.htm>

目次

1. 仙台市海外展開支援活用者の声
2. 仙台市から海外展開支援のお知らせ
3. 他団体のセミナー・イベント等情報

事業者の皆さま

仙台市産業振興課国際経済室で海外展開の担当をしている赤井澤です。

最近、寒い日が続きますが皆さまいかがお過ごしですか。

先日、市内にある私の実家ではこの寒さで水道管が破裂したそうです。

実家は戸建てなのですが、不幸なことに破裂したのが母屋から離れた場所であったため、数日気づかなかったそうです。

両親は次回の水道料金がいくらになるのか、戦々恐々としていました。

皆様もお気を付けください！

さて、今回は仙台市の海外展開支援を活用された企業様のお届けします。

◆仙台市海外展開支援活用者の声

仙台市による海外展開支援を活用された企業様の声を紹介し、活用のヒントなどをお伝えします。

今回は、世界各国に向けて Dengue 熱検査等のための PCR 検査紙の輸出を行っている (株) TBA のセールスマネージャーの櫻田仁様にお話を伺いました。

株式会社 TBA 様の場合

活用した支援：仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

活用事業：海外及びオンライン展示会出展（平成 29～31 年：メディカルフェア、令和 3 年：メドラボアジア）

ホームページ：<https://www.t-bioarray.com/>

○御社についてお教えてください

弊社は東北大学発のベンチャー企業で、新しい技術を使って PCR 検査に使う検査紙を製造しています。

国内外の研究機関に販売しているほか、海外、特に東南アジアでの感染症の診断用に認可を得て発売できるよう海外パートナーを現地に見つけて現地での臨床試験などを行っています。

○海外進出に踏み出したきっかけをお教えてください

海外進出に取り組んだのは約 8 年前です。

日本での PCR 検査は大型の装置による検査が主流なので、国内では弊社の製品は検査用というよりは研究用としての販売用途に限られていました。

研究用としての販売だけでは大口の売り上げが見込めなかったため、日本より感染症が多くまだ PCR 検査の大型装置が普及していない東南アジアの市場に目を付けました。

海外へは、大きく売るためのパートナー探しと小さな販売件数を積み重ねるという二つの方法で展開しています。

○海外進出の際、どのようなことに苦労されましたか

弊社は大企業と違って現地法人等はなく、ゼロからのスタートでした。

最初の頃は、海外の展示会や商談会で製品を説明した時点では興味を持ってもらえても、その後、返事がないということが続きました。

そんな時、あるインタビュー記事の中で、海外の相手と取引する際は直接メールや電話もしくは現地に訪問するなど「積極的に相手にアプローチすることが大切だ」ということが書かれていたので、私もアドバイスに倣って、最初は勇気がいりましたが、気になる商談相手には思い切って電話をかける、直接訪問するなど積極的なアプローチを心掛けるようにしました。

そうした行動を重ねているうちに相手からは熱心さを買われ、話を聞いてくれるようになりました。

その人はダメでも可能性のありそうな知り合いを紹介してもらったこともあります。

失敗してもめげずに積極的にアクションを起こしていくことが大事です。

○仙台市のチャレンジ支援助成金はどのように活用されましたか。

新型コロナウイルス感染拡大前はタイでの展示会に毎年出展し、主に渡航費などに活用していました。

今年度は、オンライン展示会での宣伝広告費として参加申込み画面への弊社ロゴの掲載や製品説明ウェビナーの開催、自社広告の配信などに活用しました。

弊社のロゴが参加者の目に触れ、プッシュ通知広告が全参加者数千人の端末に配信されることで弊社の名前が広く知れ渡ったことから、配信後には数百件を超える展示ページへのアクセスとメールや電話での問い合わせもあり商談や今後の共同研究につながりました。

宣伝広告への活用は初めてのことでしたが、仙台市の助成金を活用することで思い切った攻めの戦略に出ることができ、今回の結果につながることもできたと思います。

○これからチャレンジを考えている方々へ一言アドバイスをお願いします。

積極的に行動すること、そして失敗を恐れずやってみることです。

今回の展示会での宣伝広告の活用についても金額が大きかったので、効果がなかった場合の不安がありました。

社内でも広告について疑問の声があったことは事実ですが、思い切って挑戦したことで大きな効果を得ることができました。

私を含め日本人は失敗を恐れるあまり慎重になりがちですが、自分を信じて挑戦してみることです。

また、海外の企業とやり取りする時は自分の意思をはっきりさせることも重要です。

日本の商習慣では自分の一存では決められず決断を先送りしてしまいがちですが、海外企業とやり取りする際には一回のやり取りでこちらの意思をはっきり示し、相手の意向に合わなかった場合は速やかに決断して回答することです。

こうした行動の積み重ねで相手との信頼関係が深まります。

私も日本人なので最初は仕事の進め方にストレスを感じることもありましたが、コツが分かり結果が出始めてくると、だんだんそのやり取りが楽しくなってきた充実感を得られるようになりました。

最初は大変だと思いますが自分を信じて積極的に行動することが結果につながり、成功のサイクルが回っていくことになるのではないかと思います。

○インタビューは以上になります。ありがとうございました。

(インタビューを終えて)

海外の相手とビジネスをするためには、スピードと決断力を持って自分の意思をはっきり伝えていかなければならないというアドバイスが非常に印象的でした。
積極的に失敗を恐れずに行動することでゼロの状態から世界各国に海外販路を切り開いて来られたという櫻田マネージャーの姿勢は、これから海外進出を目指そうという方々に勇気を与えてくれるのではないかと思います。
ビジネスのヒントにさせていただけたら幸いです！

◆ 仙台市主催 第3回タイ入門オンラインセミナー（実践編）のご案内

いよいよ明日、最終回となる第3回セミナーが開催されます。
第3回目は、実践編としてタイの人たちと働く上で心得ておくべき事やタイでビジネスを行う上での留意点、対応策などについてお伝えするほか、タイに進出した日系企業が経験した事例などをご紹介します。
これまでのセミナーの集大成となりますので、是非、皆さまご応募ください！
なお、第1回、第2回セミナーは仙台市ホームページで見逃し配信を行っております。
併せてご視聴いただくことでタイについての深い理解が得られます。
セミナー詳細及び見逃し配信は以下のリンクからご覧ください。
<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kokusai.html>

日時：1月27日（木）14:00～15:30

申込締切：1月26日（水）

参加費：無料

対象者：タイとのビジネスに興味のある方

開催方法：Zoomによるウェビナー

お申し込み：<https://forms.gle/jWSmDcGR9duYzTTs9>

当日ご視聴いただけなかった方には見逃し配信を行う予定です。

講師について

仙台-タイ経済交流サポートデスク

（委託先：東洋ビジネスサービス）

スピーカー：同社 CEO 中尾 英明氏

ファシリテーター：同社取締役 益雪 大助氏

仙台市のサポートデスクとしてタイへのビジネス展開のアドバイスを行っています。

多くのタイ人スタッフを抱え、タイ国民ならではの視点や価値観などを熟知しています。

◆ 仙台フィンランド健康福祉センター推進協議会ビジネスセミナーのご案内

仙台フィンランド健康福祉センター推進協議会によるビジネスセミナーが開催されます。セミナーでは、仙台-タイ経済交流サポートデスクより「コロナ禍におけるタイのヘルスケアの現状」についてお伝えするほか、IT×介護の先駆者である（株）ビーブリッド竹下代表より、介護分野におけるビッグデータ×AIの活用や国の新たな介護データベースである「LIFE」について講演が行われます。

介護・ヘルスケア分野に興味のある方は是非ご参加ください。

日時：3月16日（水）14:00～15:30

申込締切：3月7日（月）

参加費：無料

開催方法：Zoomによるウェビナー

お申し込み方法：以下の項目について記載の上、推進協議会事務局

（sfwbc_kyogikai@city.sendai.jp）宛にメールにてお申し込みください。

- ①会社名／団体名：
- ②所属・役職：
- ③氏名：
- ④電話番号：
- ⑤Eメールアドレス：

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台-タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しくタイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆さまとのWeb面談を行うことが出来ます。

タイについて知りたいことがあれば是非ご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」は海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

特に今年度はコロナの影響を考慮し、オンラインの商談会などで使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などを追加しています。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◆ジェットロ主催セミナー/商談会/イベント情報

▼海外在住講師による現地の最新マーケット情報等を品目別に解説

【WEB セミナー】品目別セミナー

2022 年 3 月 10 日（木曜）10 時 00 分まで[オンデマンド]

○東南アジアにおける日本産酒類の概況とマレーシア市場での可能性・ニーズ

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/270e63772ba86df2.html>

○フィリピンにおける青果物市場の現状と日本産食品の可能性

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/d4d51668cf88a4d0.html>

○中国における菓子市場の現状と日本産食品の可能性

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f58677d445c32949.html>

▼中国で 2022 年 1 月 1 日から施行の食品輸出新規定を解説

【WEB セミナー】中国向け食品輸出：製造企業等登録制度について

2022 年 3 月 31 日（木曜）23 時 59 分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/61665d4109d4ca37.html>

▼豪州の日本産食品市場の現状を専門家がコンパクトに解説

【WEB セミナー】オーストラリアの日本産食品市場:アフターコロナの最新事情

2022 年 2 月 23 日（水曜）10 時 00 分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/8e417cb0042e72d0.html>

▼コロナ禍の上海消費者ニーズの変化、日本産食品のチャンス解説

【WEB セミナー】アフターコロナを見据えたビジネスチャンス —上海—

2022年2月26日（土曜）10時00分まで [オンデマンド]
<https://www.jetro.go.jp/events/aff/9c6f926d69624ea8.html>

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、
仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。
配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）
と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.html>

【発行】 仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp
